

ストロベリーキャンドルが開花

ヨーロッパ・西アジア原産で、ヨーロッパでは蜜をとるためや肥料として扱われてきました。ストロベリーキャンドルとは種苗会社が付けた商品名で、正式の名は「クリムソンクローバー」と言います。シロツメクサやアカツメクサの仲間です。

本来は牧草として導入された植物で、草丈は20~60cmで、4~6月にかけて細い茎先に赤いイチゴのような花が咲きます。

その細長くとがった花姿がロウソクの炎のように見えるため、「ストロベリーキャンドル」と名づけられました。愛らしい花形からグラウンドカバーや鉢植え、切り花などに利用されています。